

図書館の概要

— 令和 7 年度 —
(2025年度)



西宮市立図書館

目 次

図書館のあゆみ	• • • • •	2
西宮市立図書館基本的運営方針	• • • • •	6
西宮市立図書館重点目標	• • • • •	7
機構・分掌事務	• • • • •	8
施設の概要	• • • • •	9
統計資料		
1 図書館の現況	• • • • •	12
2 所蔵統計	• • • • •	14
3 登録者統計	• • • • •	17
4 利用統計	• • • • •	18
5 レファレンス・サービス等	• • • • •	20
6 高齢者・障害者サービス	• • • • •	21
7 館内利用	• • • • •	22
8 集会行事・事業実施状況	• • • • •	23
9 リサイクル図書市民無料配布	• • • • •	31
10 広報	• • • • •	31
11 ボランティア活動	• • • • •	31
12 学校等との連携	• • • • •	32
13 アウトリーチ事業	• • • • •	32
14 予約図書受取ロッカー	• • • • •	33
令和7年度事業予算	• • • • •	34
関係条例・規則等	• • • • •	35

図書館のあゆみ

昭和3年（1928年）	9月 旧西宮市立図書館を開館（辰馬吉左衛門氏の寄付により建設）。
24年（1949年）	4月 全国公共図書館に先駆けて無料公開を実施。
33年（1958年）	9月 移動図書館専用車「いづみ号」を購入、グループ貸出による配本を開始。
51年（1976年）	7月 貸出方式をニューワーク式 ^(注1) からコンピュータによる貸出に切り替え、予約サービスを開始とともに、貸出冊数を4冊から6冊とした。 (注1) アメリカにおいて考案された貸出方式のひとつで、本に添付されたブックカードに利用者番号等の貸出記録を行い、返却予定日順にブックカードを館で保管し、貸出の管理をする方式。
52年（1977年）	8月 越木岩配本所を越木岩会館敷地内に廃バスを利用し開設。
53年（1978年）	5月 浜甲子園団地内の浜甲子園地域文庫を浜甲子園分室に切り替え開室。
54年（1979年）	5月 段上分室を共同利用施設段上センターに開室。
55年（1980年）	5月 新図書館建設調査委員会を設置。調査研究の結果、川添町（夙川病院跡）を適地とする報告が出され、昭和56年（1981年）4月から建設準備に取り組む。
59年（1984年）	4月 段上分室を段上公民館内に移転。
60年（1985年）	3月 新図書館建築工事竣工。同時に、旧西宮市立図書館を閉館。 4月 越木岩配本所を越木岩分室と改称。 7月 西宮市立中央図書館を開館。視聴覚サービス、集会行事を実施。 9月 辰馬吉男氏から寄付を受け、西宮市図書館振興基金を設置。 10月 分室の貸出方式を変形ブラウン方式 ^(注2) からコンピュータ処理に切替。 (注2) イギリスにおいて創案された公共図書館向きの貸出方式で、袋状の貸出券にブックカードを入れ、返却予定日順に館が保管するもので、貸出記録はせず、貸出券と本を引き換える方式。
61年（1986年）	7月 障害者サービスとして、対面朗読サービス及び図書の郵送貸出を開始。
62年（1987年）	4月 越木岩分室を越木岩公民館に併設して開室。 10月 中央図書館と3分室のコンピュータをオンライン化し、一体的利用の推進を図る。 3分室の開室日を週2日から週3日に変更。また、開室時間の延長を実施。
平成2年（1990年）	4月 ボランティアグループの協力を得て、点訳絵本、録音図書の製作を開始。 11月 北部図書館を塩瀬センター内に開館。
3年（1991年）	4月 阪神7市1町の公共図書館の相互利用を開始。 10月 北部図書館の日曜日開館を実施し、平日閉館時刻を午後5時から午後6時に変更。
4年（1992年）	10月 上ヶ原分室を上ヶ原公民館内に開室。
5年（1993年）	4月 対面朗読サービスに市民ボランティアを導入。 5月 分室において、第2・第4土曜日を開室。
6年（1994年）	7月 阪神7市1町の公共図書館間の図書搬送システムを開始。 9月 除籍図書、雑誌等の市民無料配布を実施。
7年（1995年）	1月 阪神・淡路大震災により、全館一時休館。 2月 中央・北部図書館を再開。以後、移動図書館・各分室を順次再開。
8年（1996年）	10月 甲東園分室をアトリエ甲東5階に開室。

10年（1998年）	5月 高須分室を高須デイサービスセンターに併設して開室。鳴尾図書館を開館、浜甲子園分室を閉室。
11年（1999年）	6月 中央・北部・鳴尾図書館の金曜日の閉館時刻を午後6時から午後7時に変更。
12年（2000年）	5月 中央図書館から順次CDの貸出を開始。 7月 図書館ホームページを開設。
13年（2001年）	4月 既存の「中央図書館」と新設の「北口図書館」2課による体制に変更。これにより、「中央図書館」で中央図書館・鳴尾図書館・分室を所管し、「北口図書館」で北口図書館・北部図書館を所管する体制となる。 5月 北口図書館をACTA西宮の東館5階に開館。 12月 年末年始の休館日を変更し、12月28日の開館を実施。
14年（2002年）	4月 阪神広域情報ネットワークシステムの運用が開始され、阪神7市1町の図書館の蔵書検索が可能になる。 8月 読み聞かせボランティアの派遣を開始。
15年（2003年）	5月 障害者サービスの一環としてCDの郵送貸出を開始。
16年（2004年）	4月 北口図書館の金曜日の閉館時刻を午後7時から午後8時に変更。 ブックスタート事業の一環として、4か月児健診時にブックリストを配布し、乳児相談時に絵本の読み聞かせを開始。 5月 中央図書館で毎月第3金曜日に「0～2歳向けおはなし会」を開始。 北口図書館で毎日（休館日除く）おはなし会を開始。 9月 中央図書館で毎月第3日曜日に「小学生向けおはなし会」を開始。 分室で正午から午後1時までの開室を実施。
17年（2005年）	4月 北口図書館の平日閉館時刻を午後7時から午後8時に変更。 7月 新図書館システムの導入に向けて、システム開発を開始。
18年（2006年）	4月 新図書館システムを導入し、貸出冊数を各館6冊から全館合計15冊に変更。 インターネット及び館内利用者端末による図書資料の予約・貸出延長を開始。 越木岩分室にエレベーターを設置。 10月 CDの予約受付を開始。
19年（2007年）	4月 中央・北部・鳴尾・北口図書館の土・日曜日の閉館時刻を午後5時から午後6時に変更。 分室の窓口業務等を委託し、越木岩・段上・上ヶ原・高須分室の開室日を火・水・金曜日、第2・第4土曜日から火～土曜日に変更、閉室時刻を午後4時30分から午後5時に変更、午後からの開室であった甲東園分室の開室日・時間を統一。 全図書館で祝日・休日開館を実施。 中央・鳴尾図書館の7～9月の平日閉館時刻を午後6時から午後7時に変更。
20年（2008年）	4月 レファレンス用のインターネットデータベースを導入し、中央・北口図書館に閲覧用パソコンを配備。 7月 移動図書館の巡回を、7月末日をもって廃止。 10月 「西宮市子ども読書活動推進計画」を策定。 住基カードを図書館の借出券として利用開始。

21年（2009年）	4月 山口分室を山口センター内に開室。 若竹生活文化会館内の図書室を、若竹分室として新たに開室。 北部・鳴尾図書館にインターネットデータベース閲覧用パソコンを配備。
23年（2011年）	4月 山口分室で日曜日開室を実施。 10月 図書館システムを更新し、ホームページをリニューアル。インターネット及び館内利用者端末による予約のリアルタイム処理・予約カード式を導入。
24年（2012年）	4月 北口図書館の開館時刻を1時間繰り上げ、午前9時に変更。 7月 来館困難者への宅配サービスを開始。
25年（2013年）	1月 社会教育委員会議から「新しい時代に対応した生涯学習推進の拠点としての今後の図書館のあり方」の答申を受ける。 7月 「西宮市子ども読書活動推進計画」を改定し、計画期間を平成30年度まで延長。
26年（2014年）	4月 資料延滞者への貸出・予約サービスの制限を試行的に実施。
27年（2015年）	4月 「西宮市立図書館基本的運営方針」及び「西宮市立図書館事業計画（平成27年度～30年度）」を策定。 「西宮市立図書館資料収集に関わる基準」を実施。 中央・鳴尾・北部図書館の開館時刻を30分繰り上げ、午前9時30分に変更。 中央・鳴尾図書館の4～6月の平日閉館時刻を午後6時から午後7時に変更。
28年（2016年）	10月 中央・北部図書館で国立国会図書館デジタル化資料送信サービスを開始。 2月 マイナンバーカードを図書館の借出券として利用開始。 4月 資料延滞者への図書貸出等の一時停止を本格的に実施。
29年（2017年）	2月 図書館システムを更新し、ホームページをリニューアル。スマートフォン専用サイトの開設や書影情報、新着図書情報提供サービス等を開始。 6月 鳴尾・北口図書館で国立国会図書館デジタル化資料送信サービスを開始。 7月 和書・古文書などのデジタル化資料を「にしのみやデジタルアーカイブ」で公開開始。
30年（2018年）	1月 「西宮市立図書館事業計画（平成27年度～30年度）」の外部評価を実施。
31年（2019年）	2月 電話予約センターでの電話による予約受付を開始。 3月 「西宮市立図書館事業計画（令和元年度～5年度）」及び「西宮市子供読書活動推進計画」（令和元年度～5年度）」を策定。
令和2年（2020年）	3月 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨時休館（3/3～5/24）。 ただし、3/3～4/9・5/19～5/24は予約資料の貸出、返却及び登録業務のみを実施（郵送による貸出は5/19～5/29）。 4月 「中央図書館」「北口図書館」の2課体制から、「読書振興課（新設）」1課体制に変更。 北部図書館の窓口業務等を委託。 市民会館（4月～）、大社公民館・春風公民館・上甲子園センター（6月～）に返却ポストを設置。 神戸市在住者に対する図書等の館外貸出を開始。 6月 全館で電話による予約受付を開始（7/1電話予約センター廃止）。 9月 「西宮市立図書館新型コロナウイルス感染症対策のための業務継続計画」策定。

- 10月 西宮浜義務教育学校の学校図書館地域開放を開始。
資料相互貸借の一部有料化を開始。
- 3年（2021年） 3月 I Cタグを活用した蔵書管理及び自動貸出機（中央・鳴尾・北口）を導入。
4月 読書振興課（市立図書館）を教育委員会から市長事務部局（産業文化局生涯学習部）へ移管。
- 4年（2022年） 6月 音楽配信サービスを開始。
- 5年（2023年） 3月 予約図書受取ロッカーをJ R西宮駅と上甲子園センターに設置。
J R西宮駅に返却ポストを設置。
「西宮市立図書館事業計画（令和元年度～5年度）」及び「西宮市子供読書活動推進計画（令和元年度～5年度）」の外部評価を実施。
7月 北口図書館に自動返却機を導入。
- 6年（2024年） 3月 建替え工事のため越木岩分室を閉室（3/31から令和8年秋頃までの予定）
「西宮市立図書館事業計画（令和元年度～5年度）」及び「西宮市子供読書活動推進計画（令和元年度～5年度）」の計画期間を延長（～6年9月）
5月 「西宮市立中央図書館移転整備基本構想及び基本計画」を策定。
8月 同年3月に計画期間を延長した2計画の計画期間を再延長（～6年度末）
- 7年（2025年） 3月 令和6年度末をもって「西宮市立図書館事業計画」及び「西宮市子供読書活動推進計画」を廃止。
4月 「西宮市立図書館重点目標」を策定。

西宮市立図書館基本的運営方針

平成27年(2015年)4月策定

西宮市立図書館基本的運営方針は、有識者や市民の代表を含む計11名による策定会議(平成26年1月～11月、計4回開催)と、意見提出手続き(パブリックコメント)を経て、平成27年4月に策定したものです。

(1) 市民の読書活動を推進し、知る楽しみ・学ぶ喜びを支えます。

図書館は収集蓄積した資料を提供できる環境を整え、市民の知的好奇心を刺激するよう努め、読書活動や生涯にわたる自主的な学習活動を支え促進します。

(2) 市民の生活や仕事に役立つ地域の情報拠点として、市民生活を支えます。

地域の実情を踏まえ、市民の課題解決のために必要な専門書やデジタル資料など幅広い資料や情報を提供し、暮らしに役立つ図書館を目指します。

(3) 子供たちが読書に親しむ環境づくりを推進します。

子供の読書離れを防ぎ、読書活動を盛んにするため、学校、家庭、地域との連携を図りつつ、児童サービスの充実に努めます。

(4) 図書館利用が困難な市民に、利用しやすい環境づくりを進めます。

高齢・障害などの理由により図書館を利用することが困難な市民へのサービスを充実し、情報提供の格差をなくすよう努めます。

(5) 市民との協働を推進するとともに、市民に交流の機会・場を提供します。

図書館ボランティアの充実を図るなど、市民との協働による図書館運営を推進します。また、地域のコミュニティの活性化に努めます。

(6) 図書館司書の専門性を発揮し、市民サービスを提供します。

市民の調査や読書相談に的確に応えることができるよう自己研鑽に努めるとともに、専門的な研修や学習の機会を増やします。

西宮市立図書館 重点目標

令和7年(2025年)4月策定

西宮市立図書館重点目標は、基本的運営方針に基づき、また、「第5次西宮市総合計画」「西宮市生涯学習推進計画」「西宮市立中央図書館移転整備基本構想及び基本計画」との整合性を図りながら、西宮市立図書館が取り組むべき施策や事業を定めたものです。策定にあたっては、市の附属機関である「生涯学習審議会」において意見を聴取し、今後も同審議会において進捗状況を報告し、必要に応じて内容の改定を行います。

【重点目標1】図書館の魅力向上

図書館の魅力を向上し、滞在型の利用を促進するとともに、来館者数を増やすことを目指します。

- ・図書館を使い慣れない人にも探しやすい本の並べ方を研究し、実現に向け取り組みます
- ・いつ来館しても、新たな出会いや気づきがある本棚づくりを目指します
- ・図書館の魅力を広めるための効果的な広報を研究し実践します
- ・市民や地域とともに創る図書館を目指します

【重点目標2】子供の読書活動の推進

「就学前の読書体験が生涯にわたり読書に親しみにつながる」という考え方のもと、府内に西宮市子供読書活動推進会議を設置し、関係部署が連携して子供の読書活動の推進に取り組みます。

- ・乳幼児期の読み聞かせなど「家庭での取り組み」の強化に努めます
- ・学校・市立図書館双方にとって、効率的な連携体制の構築に努めます
- ・教育委員会と連携し、児童生徒が図書館を情報拠点として使いこなせるよう取り組みます
- ・ボランティアの活用など地域一帯となった取り組みに努めます

【重点目標3】 バリアフリーな読書環境の充実

いつでも、どこでも、だれにでも、必要な情報や資料を提供できる図書館を目指します。

- ・館内サインや利用案内、ホームページ、ボランティアなどを活用し、誰もが利用しやすい図書館を目指します
- ・電子図書館など、非来館で資料・情報を提供できるサービスの導入に向け研究に努めます
- ・職員の知識や意識を高めるため、研修の実施に努めます。

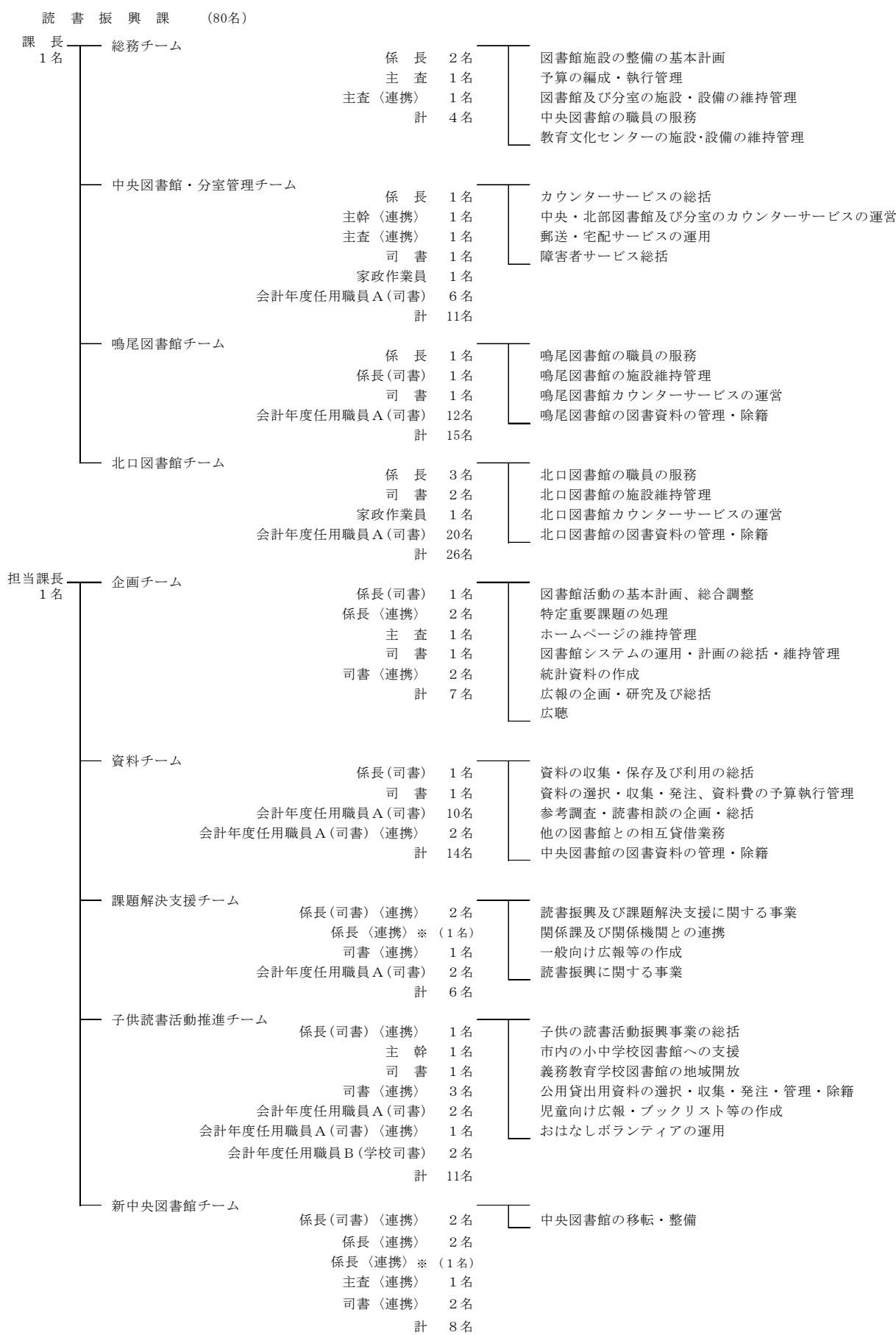
【重点目標4】 持続可能な運営体制づくり

中央図書館の移転整備を見据え、持続可能でより機能的な運営や図書館ネットワークの構築に努めます。

- ・中央図書館移転整備後の市立図書館にとって、各館・各分室の最適な役割や開館時間、運営方法を検討します
- ・ICT を活用した業務の効率化と省力化について研究します
- ・自主財源(広告事業、ふるさと納税、クラウドファンディングなど)の確保に努めます

機構・分掌事務

令和7年4月1日現在



※()は、他課に所属し、兼務又は連携している職員数

施設の概要

1 中央図書館

- (1) 所 在 西宮市川添町15番26号 (教育文化センター内)
電話 (0798) 33-0189
- (2) 開館年月日 昭和60年7月10日
- (3) 施設面積 4,682.29m²
- (4) 施設概要 地階 書庫594.75m² (2層書架 300,000冊収納可)
ワークルーム137.23m² (集密書架 30,000冊収納可) 大倉庫88.42m² 他
1階 開架室1,290.94m² (排架能力67,000冊) 対面朗読室7.07m²
キャレル17席 CD・DVDブース5席 他
2階 集会室176.74m² 研修室46.24m²
講座室182.20m² 特別研究室22.24m²
コンピュータ室49.35m² 事務室307.98m² 他
3階 学習室204.05m² (定員96人) 他
- (5) 開館時間等
開館時間 火～金曜日 午前9時30分～午後6時 (4月～9月は午後7時)
土曜日・日曜日・祝日・休日 午前9時30分～午後6時
休館日 月曜日・第1木曜日 (祝日・休日と重なる時は開館し、翌日が休館)
年末年始 (12月29日～1月4日)、長期整理期間 (14日間以内)

2 北部図書館

- (1) 所 在 西宮市名塩新町1番地 (塩瀬センター2階)
電話 (0797) 61-1706
- (2) 開館年月日 平成2年11月13日
- (3) 施設面積 631.30m²
- (4) 施設概要 開架室463.30m² (排架能力51,000冊) 事務室68.00m²
ワークルーム100.00m²
- (5) 開館時間等
開館時間 午前9時30分～午後6時
休館日 中央図書館と同じ

3 鳴尾図書館

- (1) 所 在 西宮市甲子園八番町1番20号
電話 (0798) 45-5003
- (2) 開館年月日 平成10年5月26日
- (3) 敷地面積 1,673.89m²
- (4) 建物面積 鉄筋コンクリート造2階建
延床面積 1,651.94m²
- (5) 施設概要 1階 書庫91.98m² (50,000冊収納可) ワークルーム20.15m²
視聴覚室88.82m² 学習室85.75m² (定員48人)
駐車場・自転車置場367.47m² その他270.94m²
2階 開架室643.68m² (排架能力55,000冊) 対面朗読室6.56m²
事務室76.59m²
- (6) 開館時間等
開館時間 中央図書館と同じ
休館日 中央図書館と同じ

4 北口図書館

(1) 所 在	西宮市北口町1番2号（ACTA西宮東館5階） 電話 (0798) 69-3151
(2) 開館年月日	平成13年5月29日
(3) 施設面積	3,393.30m ²
(4) 施設概要	開架室2,289.00m ² 排架能力220,000冊 おはなしのへや36.00m ² 対面朗読室18.00m ² AVホール・コーナー122.00m ² DVDブース7席 CDブース3席 事務室・ワークルーム305.00m ² 研修室51.00m ² その他572.00m ²
(5) 開館時間等	開館時間 火～金曜日 午前9時～午後8時 土曜日・日曜日・祝日・休日 午前9時～午後6時 休館日 中央図書館と同じ

5 分室

(1) 越木岩分室	※令和8年秋頃（予定）まで建替え工事のため閉室中
(2) 段上分室	
ア 所 在	西宮市段上町2丁目10番3号（段上公民館1階） 電話 (0798) 53-0932
イ 開室年月日	昭和54年5月25日（昭和59年4月20日移転）
ウ 開架室面積	145.00m ²
エ 排架能力	15,000冊
オ 開室時間等	開室時間 午前10時～午後5時 休室日 日曜日・月曜日・第1木曜日（祝日・休日と重なる時は開室し、翌日が休室） 年末年始（12月29日～1月4日）、長期整理期間（14日間以内）
(3) 上ヶ原分室	
ア 所 在	西宮市六軒町1番32号（上ヶ原公民館1階） 電話 (0798) 72-7388
イ 開室年月日	平成4年10月20日
ウ 開架室面積	174.00m ² （他に書庫21.00m ² ）
エ 排架能力	17,000冊（他に書庫3,000冊）
オ 開室時間等	開室時間 段上分室と同じ 休室日 段上分室と同じ
(4) 甲東園分室	
ア 所 在	西宮市甲東園3丁目2番29号（アブリ甲東5階） 電話 (0798) 54-3600
イ 開室年月日	平成8年10月15日
ウ 開架室面積	232.70m ² （他に書庫30.00m ² ）
エ 排架能力	20,000冊（他に書庫3,000冊）
オ 開室時間等	開室時間 段上分室と同じ 休室日 段上分室と同じ

(5) 高須分室

ア 所 在 西宮市高須町1丁目7番91号
電話 (0798) 49-1777

イ 開室年月日 平成10年5月12日

ウ 開架室面積 189.00m² (他に書庫24.00m²)

エ 排架能力 17,000冊 (他に書庫3,000冊)

オ 開室時間等
　　開室時間 段上分室と同じ
　　休室日 段上分室と同じ

(6) 山口分室

ア 所 在 西宮市山口町下山口4丁目1番8号 (山口センター3階)
電話 (078) 904-3961

イ 開室年月日 平成21年4月1日

ウ 開架室面積 492.00m² (他に事務室29.00m² おはなしのへや17.00m²)

エ 排架能力 40,000冊

オ 開室時間等
　　開室時間 段上分室と同じ
　　休室日 月曜日・第1木曜日 (祝日・休日と重なる時は開室し、翌日が休室)
年末年始 (12月29日～1月4日)、長期整理期間 (14日間以内)

(7) 若竹分室

ア 所 在 西宮市西福町15番12号 (若竹生活文化会館2階)
電話 (0798) 67-5505

イ 開室年月日 平成21年4月21日

ウ 開架室面積 114.00m²

エ 排架能力 10,000冊

オ 開室時間等
　　開室時間 段上分室と同じ
　　休室日 段上分室と同じ